

女性カウンセリング事業 【青梅市】

個別事業費	629 千円
交付金額	268 千円

地域の実情と課題

様々な悩みを抱える女性たちが、どの窓口相談すればよいかかわからず、適切な担当へ迅速につなげられないという課題があった。

事業の特徴

カウンセリングを行うことで自身の問題と向き合い、カウンセリングで対応しきれない問題に関しては、専門の相談窓口を紹介したり、1度の相談では解決できない問題には継続相談をしたり困難な問題を抱える女性に対し必要な支援を行うことができる。

事業の効果

昨年度に引き続き実施した女性のためのカウンセリング事業は、今年度全21回実施し、利用者は31名だった。カウンセリングを受け、自分の現状を整理できたことで問題の解決へつながった相談者など、問題を抱える女性の支援へ資することができた。
講師都合により、カウンセリング日数は1日減の21日、相談者数は31人だった。

目的・目標

女性が抱える様々な悩みに対して、カウンセリングを実施。専門のカウンセラーによる丁寧な聞き取りなどを通して、自分が抱えている問題を確認してもらい、解決に繋げる。
カウンセリング日数22日、相談者数88人を目標とする。

連携団体

青梅市ジェンダー平等推進計画懇談会

今後の課題

更なる事業の周知と、フォローアップといった丁寧な対応が必要であるとする。

女性のためのカウンセリング「はればれ」

～女性のためのカウンセリング「はればれ」～

毎月第1・第3金曜日開催(個室)

9:30～10:20 10:30～11:20 13:10～14:00

14:10～15:00 午前2回・午後2回

1回につき50分(1日4名の事前予約制)

専門のカウンセラーと1対1で話し、法律相談等、より専門的な対応が必要であれば、担当窓口へつなぎます。